2022.2.15

茅ヶ崎中央ロータリークラブ

木村会長殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　クラブ戦略委員会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　委員長　當間康弘

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　作成　　田中重光

緊急災害支援基金の創設について

２０１１年２月（東日本大震災の前月）より設立の議論を度々してまいりました緊急災害支援基金につきまして、当委員会にて半年にわたり協議し、案を策定しましたので以下のステップでクラブ内にて話合い、意見をあげていただき、会員の理解の基、基金を立ち上げられますようお願いいたします。

戦略委員会にて

本年度スタート時より歴代戦略委員長より基金の必要性の話が上がっており、12月20日の戦略委員会にて具体的に討議しました。

第9回戦略委員会（１２/２０）　緊急災害支援基金について

1. なぜ必要か　②どういう時に、どこで必要か　③だれがどういう事をするのか

④基金の規模、集め方　⑤組織体制　という観点から委員から意見徴収

　に関して話し合いました。

第10回 戦略委員会（１/１７）当クラブの過去の災害に対しての支援活動に対して、この場合は基金があったほうが良かった。または、このケースは基金を使うケースでないと仕分け作業を行った。

第11回 戦略委員会（２/１５）

　理事会、クラブ協議会に提示できる具体的な基金の案を作成

　基金の規模は３.１１の時に北門RCがすぐさま送ってくれた支援金が１００万円であったのでこの額を基準とした。

　資金はコロナの影響で一般会計が６００万円以上増加したので、これを原資とする。

第8回 理事会（2月25日）

　緊急災害支援基金（案）に関し討議してもらう

〇順調パターン

案の内容のまま（一部修正程度も含む）　→3月８日の例会にてクラブ協議会

　→３月１４日の戦略委員会にて意見を反映し修正した後、理事会にて承認、例会で可決

　〇大幅修正・反対パターン

　大きな課題や大幅見直しなら　　　　　　→戦略委員会にて再検討

添付資料：緊急災害支援基金（案）2022.2.15版

　　　　　CCRC年度末残金